東石山中学校 校長室だより

タイトル「栄光の未来」は、校歌の一節です!

R6.12.20 発行 第22号

地域の課題解決に向けて意見交換!

今年度2回目の未来づくり委員会が、17 日(火)の放課後に行われました。東石山中か らは現生徒会役員や次期生徒会役員を中心に **25 名の生徒が参加し、**地域の役員や保護者の 代表、校区の小中学校の職員、小学校の児童代 表などとともに、あいさつ運動や地域防災訓練 の振り返りや地域の更なる活性化に向けた取 組について、真剣に話し合いました。





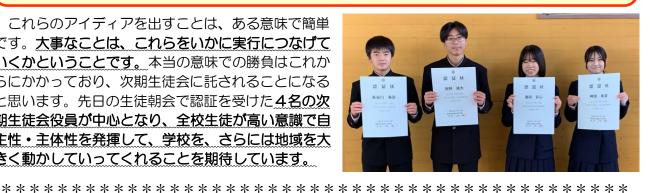
堂々とプレゼンする姿や活発に意見交換する姿に、 参加した地域の方も驚き、感心しきりでした!

グループ協議や全体発表の場面で、積極的に発言・発表している生徒の姿が多く見られました。これ からの地域の未来を担う立場にある中学生としての責任と自覚が伝わってくる、素晴らしい姿でした。

協議会で出されたアイディアの一部を紹介します。

- あいさつ運動の日が毎月1回(11日)では少ないので、もっと日数を増やす。
- 中学生自身が、地域のあいさつ運動に参加したり小学校に出向いてあいさつしたりする。
- プランター整備などの緑化活動を通じて、地域と学校との交流を深める。
- 地域のイベントの企画段階から中学生がかかわる。中学生による出店なども行う。
- 文化祭を復活させて、いろいろなイベントや販売などを中学校で行う。
- 地域防災を平日に行って、生徒が全員参加するようにする。
- 中学生に地域防災での役割をもたせる。部活単位などで、予め役割を決めておく。

これらのアイディアを出すことは、ある意味で簡単 です。大事なことは、これらをいかに実行につなげて いくかということです。本当の意味での勝負はこれか らにかかっており、次期生徒会に託されることになる と思います。先日の生徒朝会で認証を受けた4名の次 期生徒会役員が中心となり、全校生徒が高い意識で自 主性・主体性を発揮して、学校を、さらには地域を大 きく動かしていってくれることを期待しています。



」た冬休みにするために



皆さんが楽しみにしている冬休みが、いよいよ明日から始まります。12月21日(土)~1月6日 (月)の17日間の休みを充実した期間にできるかどうかは、皆さん自身にかかっています。冬休み期 間中も、自主性・主体性を大いに発揮して有意義な時間を過ごしてください。

- 起床・就寝・食事など、規則正しい生活を心がけて、健康に留意して過ごそう。
- 自分で立てた計画に基づいて、得意を伸ばし、弱点を克服するための学習に取り組もう。
- 休むときはゆっくり休んだり、家族で過ごしたりする時間を大切にしよう。
- 事故や事件、SNS関連のトラブルにあわないよう、気持ちを引き締めて過ごそう。

来年は巳年です。豊穣や金運が期待される年であるとともに、努力が実を結び始める年になる とも言われています。皆さんにとって2025年はどんな年になるでしょうか。楽しみですね。

